**わいわい文庫～マルチメディアDAISY図書　2015～　をお届けします**

 **わいわい文庫は・・・**

公益財団法人伊藤忠記念財団が製作しました「マルチメディアDAISY図書」です。

当財団は、文化庁長官から指定団体として認可されており、障害のある方に情報提供をする場合に限り、著作権者の許諾を得ずに、著作物の拡大や電子化等が認められています。（著作権法37条3項）

 **ご利用いただくにあたって**

下記の行為は著作権法上禁止されています。ご理解の上ご利用ください。

**・　障害のある方以外に提供すること**

**・　配信・配布・販売すること**

**・　中身を改ざんすること**

青い盤面（Ver.BLUE）に収納した作品は、著作権者の許諾を得ていますので、障害の有無に関わらず、どなたでもご利用いただけます。ただし、配信・配布・販売や改ざんすることは禁止いたします。

**シリアルナンバー（ウォーターマーク）**

わいわい文庫は、CDごとにシリアルナンバーを埋め込んであります。これは事故が発生したときに、原因となったCDを特定できるシステムです。

**障害のある方の読書環境の向上を目指して**

著作権法37条3項は、障害者当事者団体、図書館団体、ボランティア団体等の長年の運動の結果、改正された法律です。

私たちは、これからも障害のある方々の読書をはじめとする情報入手がより容易になるよう、

今後も努めてまいります。

 **受領証をご返送下さい　　　　（締切 ： 9月末日）**

上記 著作権法をご理解いただいた上で、大変恐縮ですが、FAX か 電子メール にて、受領証のご返送をお願い致します。受領証は、裏面または、当財団のホームページ・電子図書普及事業【http://www.itc-zaidan.or.jp/ebook.html】の中に掲載している物をご利用ください。

受領証をご返送いただきました団体には、来年度の作品もお送りします。ご協力をお願い申し上げます。

* 本紙裏面のご感想やご意見は、当財団のホームページ等へ掲載させて頂く場合がございます。学校名や
個人名は掲載いたしません。ご忌憚のないご意見をお願い致します。

公益財団法人伊藤忠記念財団

電子図書普及事業部部長　　矢部　　剛

〒107-0061東京都港区北青山2-5-1

電話 ：03-3497-2652

FAX ：03-3470-3517

E-Mail ：bf-book@itc-zaidan.or.jp

**e-mail:bf-book@itc-zaidan.or.jp** **伊藤忠記念財団 hp FAX番号:03-3470-3517**

**わいわい文庫（2015）　受領証**

伊藤忠記念財団製作の**マルチメディアDAISY図書**を受領しました。

著作権法を理解し、その範囲内で利用します。

記入日　平成　　 年　　 月　　 日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名称 |  | 担当者（所　属） | （ ） |
| 団体所在地 | 〒 |
| 電話 |  | FAX |  |
| emailアドレス |  |

**「わいわい文庫」を充実させるために、下記のアンケートにご協力をお願いします。**

1. わいわい文庫の 使用頻度 または 貸し出し回数 についてお知らせください。

月あたり [ ]  0　　　[ ]  4～5　　　[ ]  6～10　　　[ ]  11回以上

1. これまでの作品の中で、人気のある タイトル がありましたら教えてください。
2. 現在、団体で取りくまれていることについて教えてください。（複数回答可）

[ ]  添付の書影ポスターの掲示　[ ]  わいわい文庫活用術の貸し出し　[ ]  専用コーナーでの展示

[ ]  作品ごとの分冊　[ ]  専用パソコンの準備　☐ スイッチ、アーム等の利用

[ ]  タブレット端末の貸し出し　[ ]  ITネットワーク(校内ラン)の活用　[ ]  内部研修会の実施

[ ]  利用者への説明会の実施

[ ]  その他〔 〕

1. わいわい文庫の利用促進に財団が取り組むべきとお考えのことは何ですか。（複数回答可）

[ ]  作品数の充実　[ ]  機器操作の利便化　[ ]  利用端末の貸し出し　[ ]  利用者への周知活動

[ ]  学校・図書館職員への周知活動　[ ]  わいわい文庫のネット配信

[ ]  その他〔 〕

1. 利用者からの声、利用者の様子などをお聞かせください。
2. その他お気づきの点がありましたらお知らせください。

● 来年度以降の新作の寄贈が不要な方は、☑印をおつけ下さい。　**・**[ ] **今後の寄贈は 不要 です。**

　　　 よろしければ、不要の理由をお聞かせください。